

2027 年度

---

# 立教大学

---

## 大学院入試要項

---

### 法学研究科

(春季実施分)

博士課程 後期課程

## 立教大学大学院法学研究科 入学者受入れの方針

---

### 博士課程後期課程

博士課程前期課程（修士課程）において、法学・政治学いずれかの分野について基礎的な研究能力を身につけ、今後、各分野の学問水準を高める研究業績を博士論文において示しうる学生のほか、法学の分野については、法科大学院を修了した者で、専門職としての実務的な素養の上に新たな学問的知見を開拓しうる学生を受け入れる。

### 個人情報の取扱いについて

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続き、およびこれらに付随する事項を行うためのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教学院のプライバシーポリシーについては、<https://rec.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/>をご覧ください。

### 大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html>をご覧ください。

※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

### 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

# 受験までの流れ

## 入試情報の確認

- 試験日程・出願資格・受験資格・入試区分・試験方法等の確認

## 出願に向けて

- 証明書類等の出願書類・顔写真データの準備
- （該当者のみ）出願資格審査の申請

## 出 願

- Web 出願システムにて、出願情報を登録し、選考料の支払いをしてください。
- 事前準備（『Web 出願の手引き』にて手順を確認）
  - 出願情報の登録
  - 選考料の納入（マイページが作成されます）
  - マイページへアクセス
  - マイページより出願書類のアップロード

## 受験票の取得

出願書類一式を提出後、本学で不備のないことが確認されると受理され、出願手続きは完了となります（研究科より確認のため連絡が入る場合があります）。

出願完了後、指定日時より Web 出願システムのマイページから受験票が発行されます。

- マイページから自身で取得、印刷

※受験票は郵送されません。

※受験票が印刷可能となる日程は 3. 出願手続 5) 受験票 を確認してください

## 試験当日に向けた準備

- 印刷した受験票で、受験情報の確認
- 受験キャンパスを確認
- 「入学試験に関する注意事項」をよく読み、日時・集合場所等を確認

## 入試当日

試験当日は、必ず印刷した受験票を持参してください。

# 目次

## 入学者受入れの方針 受験までの流れ

1. 募集人員・日程等	P. 2
2. 出願資格・受験資格	P. 3
1) 出願資格（博士課程後期課程）	P. 3
2) 出願資格審査	P. 4
3) 受験資格	P. 5
3. 出願手続	P. 6
1) 出願の手順	P. 6
2) 出願受付期間	P. 6
3) 出願書類	P. 7
4) 選考料	P. 10
5) 受験票	P. 10
4. 入学試験	P. 11
1) 一般入学試験区分の入学試験	P. 12
2) 外国人入学試験区分 A [日本国内在住者] の試験	P. 12
3) 外国人入学試験区分 B [日本国外在住者] の試験	P. 13
5. 合格発表	P. 14
6. 入学手続	P. 15
学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）	P. 18

## 池袋キャンパス案内図

### 問合せ先

学部事務 2 課 法学研究科担当      E-mail: [hon-admission@rikkyo.ac.jp](mailto:hon-admission@rikkyo.ac.jp)

※回答に時間を要することがあるため、日程に余裕をもってお問合わせください

※閉室日：日・祝日・授業休講日

2026 年 12 月 24 日～2027 年 1 月 7 日は冬季休業期間・授業休講日のため閉室

# 1. 募集人員・日程等

本研究科博士課程後期課程の入学試験は、一般入学試験、外国人入学試験の2つに区分して実施します。

## 1) 募集人員

法学研究科法学政治学専攻博士課程後期課程 8名

### 【注意事項】

志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。

## 2) 日程

専攻	試験区分	出願受付期間	試験関連日程			
			第1次選考 ※1	第1次選考 合格発表	第2次選考 口頭試問	第2次選考 合格発表
法学政治学	一般	2027年 1月8日 (金) ～ 1月14日 (木)	2027年 2月16日 (火)	2027年 2月18日 (木)	2027年 2月20日 (土)	2027年 3月1日 (月)
	外国人A (日本国内在住者)		論文審査および口頭試問 (オンライン形式)			
	外国人B (日本国外在住者)					

※1 第1次選考の方法は、試験区分によって異なります。一般区分と外国人A（日本国内在住者）では筆記試験、外国人B（日本国外在住者）では論文審査を実施します。

入学手続に関しては、合格者に対して送付する合格通知に案内書類を同封します。

入学手続期間は以下のとおりです。

<春季>合格発表日～2027年3月12日（金）

詳しくは「6. 入学手続」を参照してください。

## 2. 出願資格・受験資格

### 1) 出願資格（博士課程後期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 修士の学位または専門職学位を有する者、および 2027 年 3 月末までに取得見込みの者。（学校教育法第 102 条第 1 項）
2. 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年 3 月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 156 条第 1 号）
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年 3 月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 156 条第 2 号）
4. 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年 3 月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 156 条第 3 号）
5. 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年 3 月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 156 条第 4 号）
6. 外国の学校、学校教育法施行規則第 156 条第 3 号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有すると同等以上の学力があると認められた者。（学校教育法施行規則第 156 条第 5 号）
7. 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者。（平成元年文部省告示第 118 号）
8. 本大学院において、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2027 年 4 月 1 日までに満 24 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 156 条第 7 号）

上記の出願資格「第 1 項～第 5 項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を 2027 年 3 月末までに満たせない場合は、入学が許可されませんので、注意してください。

#### 【出願資格に関する注意事項】

- (1) 出願資格「第 3 項～第 8 項」によって出願しようとする者は、出願に先立ち次頁の要領で出願資格審査を受けてください。

## 2) 出願資格審査

出願資格「第3項～第8項」によって出願する者は、出願に先立ち以下のとおり出願資格審査を受けてください。審査結果については、出願受付開始までに回答書で通知します。出願資格が有ると判定された場合は、出願受付期間内に、所定の出願手続きを Web 出願システムより行ってください。

### (1) 申請手順および締切日

手順	① E-Mail による事前連絡 学部事務 2 課法学研究科担当宛 <a href="mailto:hon-admission@rikkyo.ac.jp">hon-admission@rikkyo.ac.jp</a>	② 必要書類の郵送 (①の後の本学からの指示に従って提出すること)
締切日	2026 年 11 月 9 日 (月)	2026 年 11 月 18 日 (水) ～11 月 20 日 (金) 消印有効

(2) 必要書類 ※このほか経歴により追加の書類を求めることがあります。

A: 成績・単位証明書※

出身大学が発行したもの。本学出身者は不要。

B: 在籍証明書、業績一覧、その他 ※

大学、研究所等の発行したもの。

C: 履歴書 (出願資格審査用)

本学所定の用紙に必要事項を記入したもの。

D: 修士学位取得 (見込) 証明書または専門職学位取得 (見込) 証明書等 (コピー不可)

出身大学が発行したもの。本学修了 (見込) 者は不要。

E: 返信用封筒

市販の長形 3 号封筒 (120×235mm) に、出願資格審査回答書の送付先住所・氏名を明記したもの。返信用切手は不要。

※ 証明書は、必ず原本を提出してください (コピーは不可)。

原本が提出できない場合は、原本をコピーし、原本から正しく複製されたものであることを、出身大学により証明 (certified true copy) を受けたものを提出してください。

※ 各種証明書は、原則として日本語または英語に限ります。それらの言語による証明書の提出ができない場合には、証明書原本に日本語または英語による全訳をつけてください。

※ 成績・単位証明書は、全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。編入学している場合は、編入学前の成績・単位証明書も提出してください。

※ 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類 (戸籍抄本等) 1 通を添付してください。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

### (3) 提出方法 (郵送に限ります)

上記の各書類を、市販の封筒を用いて簡易書留・速達で下記宛に郵送してください。封筒には「出願資格審査書類在中」と赤字で明記してください。

【郵送先】〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

立教大学 池袋キャンパス 学部事務 2 課法学研究科入試担当 宛

※日本国内から提出する場合は、締切日の郵便局消印有効

※日本国外から提出する場合は、締切日必着

(4) 出願資格審査結果の回答とその後の手続

- ①審査結果については、2026年12月1日（火）に返信用封筒を用いて発送する出願資格審査回答書でお知らせします。
- ②出願資格があると判定された場合は、所定の出願受付期間内【2027年1月8日（金）～1月14日（木）】に、所定の出願手続（選考料納入および出願書類提出）を行ってください（詳しくは6頁参照）。
- その際、出願受付書類のうち出願資格審査時に提出した書類（「成績・単位証明書」）を再び提出する必要はありません。

### 3) 受験資格

専攻	試験区分	受験資格
法学政治学	一般	博士課程後期課程の出願資格要件（詳しくは「出願資格」3頁参照）を満たす者。
	外国人A （日本国内在住者）	博士課程後期課程の出願資格要件（詳しくは「出願資格」3頁参照）を満たし、かつ、日本国籍を有せず、外国の大学を卒業した者（日本の大学もあわせて卒業した者も含む。大学院修士課程または博士課程については国を問わない）
	外国人B （日本国外在住者）	

## 3. 出願手続

### 1) 出願の手順

初めに「[Web 出願の手引き](#)」で出願方法を確認した上で、以下の手順で出願手続を行ってください。

- (1) Web 出願システムから、出願に必要な情報をもれなく入力し、顔写真のアップロード、および選考料の納入（※1）を行う。

[立教大学 Web 出願システム](#)

- (2) Web 出願システムの「マイページ」（※2）から、**所定の出願書類を全て PDF 形式**でアップロードする。
- (3) 中国の教育機関を卒業した方は CHSI 発行書類について本学への直送手配手続を行う。（※3）

※1 支払方法はクレジットカード決済（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）のみです。

※2 「マイページ」は選考料納入が完了すると生成されます。

※3 直送手続きは、必ず出願受付期間内に本研究科へ届くよう手配してください。

### 2) 出願受付期間

出願受付期間	<b>2027年1月8日（金）0：00：00～1月14日（木）23：59：59</b>
--------	---

#### 【出願手続に関する注意事項】

- (1) **Web 出願システムの出願受付締切時間**は、出願受付期間最終日の 23:59:59（日本時間）です。
- (2) 締め切り時間までに、マイページでの出願書類ファイルアップロードを済ませてください。  
**出願受付期間にすべての出願書類が正しくアップロードされない場合、出願を受理出来ません。**時間に余裕を持って出願手続を行ってください。
- (3) 病気・負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事 2 課法学研究科担当へ問合せたうえで、所定の「**受験上の配慮申請書**」を提出してください（申請書は本学大学院入試の Web サイトよりダウンロードが出来ます）。なお、しょうがいの状況によっては、カリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて問合せをしてください。

受験上の配慮申請期間	<b>2026年11月10日（火）～11月12日（木）</b>
------------	---------------------------------

- (4) 出願において提出、申告された内容に、事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、受験資格、入学資格を無効とします。また、入学許可後に事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、入学許可を取り消します。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

### 3) 出願書類

出願書類は以下のとおりです。よく確認のうえ、**Web 出願システム**のマイページから提出してください。各出願書類の詳細は「出願書類一覧（詳細）」で確認してください。

#### ◆試験区分別出願書類一覧

	出願書類	試験区分		
		一般	外国人 A (日本国内在住者)	外国人 B (日本国外在住者)
1	論文	○	○	○
2	同論文の要約	○	○	○
3	研究計画書	○	○	○
4	成績・単位証明書	○	○	○
5	修士の 学位取得（見込）証明書	○	○	○
6	パスポートのコピー	—	○	○
7	日本語能力証明書	—	○	○
8	推薦状	—	—	○ 該当者のみ
9	所見書	○ 該当者のみ	—	—
10	退学証明書	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ

#### ◆出願書類一覧（詳細） ※出願書類はすべて PDF 形式で提出してください。

	出願書類	内容
1	論文 (ファイルサイズ 8MB 以内)	2027 年 3 月に本学法学研究科博士課程前期課程を修了見込みの者については、論文および論文の要約の提出は不要です。  <b>【論文に関する注意事項】</b> <b>（1）一般入学試験区分志願者、（2）外国人入学試験区分志願者 共通</b> 修士論文またはこれに代わるもの。原則として日本語または英語。日本語および英語以外の言語による場合は、日本語または英語による全訳をつけてください。論題自由、枚数制限なし。
2	同論文の要約 (ファイルサイズ 8MB 以内)	2027 年 3 月に本学法学研究科博士課程前期課程を修了見込みの者については、論文および論文の要約の提出は不要です。  <b>【同論文の要約に関する注意事項】</b> <b>（1）一般入学試験区分志願者</b> A 4 判、横 40 字×縦 25 行に設定して、日本語を使用して 6,000 字程度（5,400 字以上 6,600 字以内）で作成したもの。  <b>（2）外国人入学試験区分志願者</b> A 4 判、日本語を使用する場合は横 40 字×縦 25 行に設定して 6,000 字程度（5,400 字以上 6,600 字以内）、英語を使用する場合は、1,500 語程度で作成したもの。

3	<p>研究計画書 (ファイルサイズ8MB以内)</p>	<p>研究計画書記入例を参考に、[研究計画書に関する注意事項]にしたがい作成したPDF形式のファイルをアップロードしてください。 「指導を希望する教員・研究室・領域等名」には、「<a href="#">研究指導分野および担当者</a>」を確認のうえ、希望する教員氏名を「第一希望」、「第二希望」にそれぞれ入力してください。</p> <p><b>【研究計画書に関する注意事項】</b></p> <p>(1) Web 出願システムへの入力時に、研究指導を希望する教員氏名を入力する必要がありますが、正式な研究指導教員については、入学後に専攻予定科目の教員と相談のうえ、決定します。</p> <p>(2) 研究計画書本文(A4判、横40字×縦30行に設定して、800字程度〔720字以上880字以内〕で作成したもの)を作成し、出願時にWeb出願システムにより入力およびアップロードしてください。 外国人入学試験区分志願者は、日本語で作成することが望ましいが、英語の場合は、200語程度で作成してください。</p> <p>(3) 法科大学院修了後の直近の司法試験に合格した者については、研究計画書本文を、20,000字以上で作成してください。また、本文作成にあたっては、問題関心の所在、これまでの研究成果、今後の研究計画について記述し、使用文献に関するものなど必要な註を付してください。なお、これまでの研究成果については、修士論文または修士論文に準ずるものを添付しても構いません。</p>
4	<p>成績・単位証明書</p>	<p>出身大学の学部および大学院博士課程前期課程(修士課程)のもの。 本学卒業者、修了(見込み)者は本学のものは不要。</p>
5	<p>修士の学位取得(見込)証明書</p>	<p>出身大学が発行したもの。 本学修了(見込み)者は不要。</p>
6	<p>パスポートのコピー (外国人入学試験区分のみ)</p>	<p>パスポートの国籍、英字氏名、サインの記載されたページ ※国籍、氏名の確認に使用します。</p>
7	<p>日本語能力証明書 (外国人入学試験区分のみ)</p>	<p>以下のいずれかを証明する書類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語能力試験(JLPT)の「認定結果及び成績に関する証明書」原本のスキャンデータ(PDFデータ)</li> <li>日本留学試験(EJU)における日本語科目「成績確認書」(PDFデータ)</li> <li>その他の公的機関または出身大学が発行した日本語能力に関する証明書原本のスキャンデータ(PDFデータ)</li> </ul>
8	<p>推薦状 (外国人入学試験区分の該当者のみ)</p>	<p><b>在外的まま受験を希望する者のみ</b>3通提出。日本語または英語で作成し、少なくとも1通は大学教員によること。</p>
9	<p>所見書 (一般入学試験区分の該当者のみ)</p>	<p>法科大学院修了者・修了見込み者のみ、出身法科大学院専任教員(実務家教員を除く)2名以上の所見書を提出してください。所見書は記入者において厳封されたものに限りです。</p>
10	<p>退学証明書 【本学退学者のみ】</p>	<p>本学(大学院を含む)を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。</p> <p>※本学卒業(見込み)者および本学大学院修了(見込み)者は、Web出願システムへの入力をもって、入学金を2分の1相当額とします。</p>

#### 【出願書類に関する注意事項】

- (1) 各種証明書は、原則として日本語版または英語版に限ります。  
出身大学において日本語または英語の証明書を発行していない場合、①証明書原本、②証明書の和訳又は英訳（公的機関や翻訳会社等により翻訳されたもの）の2点をスキャンし、1つのファイルにまとめてPDF形式で保存の上、アップロードしてください。
- (2) 成績・単位証明書は、全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。編入学している場合は、編入学前の成績・単位証明書も提出してください。
- (3) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（マイナンバーが記載されていない戸籍抄本等）1通を添付してください。マイナンバーが記載された書類は受理できません。また、提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。
- (4) 合格者は、出願時にアップロードした証明書類等の原本を、以下の提出期限までに提出してください。それまで原本は大切に保管し他所に提出したり破棄したりしないでください。  
提出期限：2027年3月12日（金）（入学手続書類に同封）  
原本の提出が上記期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返金しません。
- (5) 一度提出された各出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (6) アップロードされた証明書に基づき、本学から発行団体等に照会を行うことがあります。

## 4) 選考料

選考料 35,000 円

- (1) 選考料の納入はクレジットカード（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。
- (2) Web 出願システムでの**納入期間は出願受付期間と同じ**です。期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料（1,500 円）が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

### 【選考料に関する注意事項】

- (1) 一度納入された選考料は返還しません。  
ただし、下記に該当する場合には返還します。  
<選考料の返還ができる場合>
  - a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
  - b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
  - c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。
- (2) 選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

## 5) 受験票

出願手続きを完了した者には、Web 出願システムのマイページ上で、2027 年 2 月 9 日（火）以降に「受験票」を発行します。

入学試験の当日は、「受験票」をプリントアウトして、必ず持参してください。スマートフォンやタブレットの画面等での提示は認めません。

また受験票は合格発表後、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

## 4. 入学試験

本研究科博士課程後期課程の入学試験は、一般入学試験、外国人入学試験の2つに区分して実施します。また、入学試験として、第1次試験（一般入学試験区分と外国人入学試験区分 A は筆記試験、外国人入学試験区分 B は論文審査）、第2次試験（口頭試問）を実施します。第1次試験終了後に、第2次試験の対象者を選抜します。第2次試験の対象者については、本学 Web サイト上で掲載します。選考は、出願書類の内容、筆記試験、口頭試問等の結果等を組み合わせて、多面的・総合的に評価して行います。

### 【入学試験に関する注意事項】

- (1) 試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。「口頭試問」における集合時間は、第1次選考合格者発表時に本学 Web サイト上に掲載します。試験場については下記の項を参照してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
- (2) 試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。
- (3) 試験会場は池袋キャンパスです。新座キャンパスでは受験ができませんので、ご注意ください。
- (4) 下記の行為が確認された場合、不正行為とみなされることがあります。

#### 【第一次試験（筆記試験）】

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

#### 【第二次試験（口頭試問）】

- 1) 口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 口頭試問終了後に、これから口頭試問をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 控室または試験場前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を使用すること。
- 5) 控室または試験場前において無用な会話をすること。
- 6) 控室または試験場前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

## 1) 一般入学試験区分の入学試験

試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
第1次選考 筆記試験 ※1	2027年 2月16日(火)	1科目目：9:30～11:10 2科目目：11:30～13:10 外国語 ※2 ※3 英・独・仏から選択	11号館3階 A302教室
第2次選考 口頭試問	2027年 2月20日(土)	口頭試問(対面形式) ※4	6号館4階 6405教室

※1 **【筆記試験】** 試験時間は1科目につき100分です。

※2 専攻予定科目が**国際法**の場合は、英語、ドイツ語、フランス語から2科目選択してください(試験時間各100分)。

※3 本学法学研究科博士課程前期課程を2025年3月に修了した者ならびに2027年3月に修了見込みの者には、外国語1科目の免除制度があります。免除制度の詳細については、本学Webサイト上(立教大学大学院2027年度入試要項法学研究科)で確認してください。

**外国語試験免除申請期間：2026年11月18日(水)～11月20日(金)**

専攻予定科目が**国際法以外**の場合は英語・ドイツ語・フランス語のうちから1科目を選択してください。ただし、専攻予定科目により、次のとおり選択科目を指定します。

- ・専攻予定科目が英米法の場合は、英語を選択。
- ・専攻予定科目がドイツ法の場合は、ドイツ語を選択。
- ・専攻予定科目がフランス法の場合は、フランス語を選択。

各科目につき語学辞書1冊(たとえば英和、和英など)使用を許可します(ただし、用語辞典・電子辞書の使用は認めません)。なお、選択する科目は、Web出願システムからの出願時に「選択科目」から選択してください。

※4 **集合時間については、第1次選考合格者発表時に本学Webサイト上に掲載します。**

## 2) 外国人入学試験区分A【日本国内在住者】の入学試験

試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
第1次選考 筆記試験 (※1)	2027年 2月16日(火)	9:30～11:10 外国語(※2、※3) 英・独・仏から1科目選択	11号館3階 A302教室
第2次選考 口頭試問	2027年 2月20日(土)	口頭試問(対面形式) ※4	6号館4階 6405教室

- ※1 **【筆記試験】** 試験時間は1科目につき100分です。
- ※2 外国語は、英語・ドイツ語・フランス語のうちから1科目を選択してください。語学辞書1冊（たとえば英和、和英など）使用を許可します（ただし、用語辞典・電子辞書の使用は認めません）。なお、選択する科目は、Web 出願システムからの出願時に「選択科目」から選択してください。
- ※3 本学法学研究科博士課程前期課程を2025年3月に修了した者ならびに2027年3月に修了見込みの者には、免除制度があります。免除制度の詳細については、本学 Web サイト上（立教大学大学院 2027 年度入試要項法学研究科）で確認してください。

**外国語試験免除申請期間：2026年11月18日（水）～11月20日（金）**

- ※4 **集合時間については、第1次選考合格者発表時に本学 Web サイト上に掲載します。**

### 3) 外国人入学試験区分B【日本国外在住者】の入学試験

試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
第1次選考 論文審査 (書類選考を含む)	—	—	—
第2次選考 口頭試問	2027年 2月20日 (土)	口頭試問（オンライン形式）※1	オンライン

- ※1 第1次選考の「論文審査（書類選考を含む）」の結果を踏まえ、2027年2月18日（木）11:00にWeb サイトにて口頭試問対象者および口頭試問開始時間を発表します。

オンライン形式での口頭試問についての詳細（Zoom URL 等）は、2027年2月18日（木）11:00以降に出願時の連絡先アドレスへ E-mail にて通知しますので、口頭試問はパソコンなどをご利用いただき、開始時間直前に指定された URL へアクセスして下さい。

## 5. 合格発表

- (1) 下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号の一覧を掲載します。  
合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。

① 第1次選考合格発表

日時：2027年2月18日（木）11:00

② 第2次選考合格発表

日時：2027年3月1日（月）11:00

2027年度立教大学大学院入試合格者発表

<http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

- (2) 合格者には、「合格通知」および「入学手続に関する案内書類」を Web 出願システムで入力した受信場所宛へ、速達で発送します。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合に限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へ問い合わせてください。
- (3) 合格に関する E-mail、電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。
- (4) 合格者は、以下の提出期限までに、出願時にアップロードした証明書等の原本を提出してください。

提出期限：2027年3月12日（金）

提出方法の詳細は合格者に案内します。原本の提出が期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返還しません。

- (5) 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません
- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

## 6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

### 1) 入学手続期間

合格発表日～2027年3月12日（金）

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

#### 入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。不明な点は、**入学センター（TEL 03-3985-3293）**まで問い合わせてください。

#### A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日： **2027年3月31日（水）**

申請方法： ①電話連絡  
②Web 入学手続システムでの手続  
※書類の提出は不要

#### B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、下記の書類を提出して受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2027年4月15日（木）必着**

提出書類： ①電話連絡  
②Web 入学手続システムでの手続  
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

## 2) 在留資格「留学」取得について

(1) 日本での在留資格を有していない者

立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約 2~3 か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。

「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、自国の在外公館にて「留学」ビザの申請・取得を行い、日本に入国してください。

※入学手続ならびに立教大学在留管理システム (IRIS) への登録が完了しないと、出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期に大きく影響します。オリエンテーション開始までの入国が間に合わないおそれがありますので、入学試験合格後、速やかに必要な手続を行ってください。

※本人が自国にて直接ビザ発給の申請をすることもできますが、発給までに長期間を要することがあるため、この方法は行わないでください。

(注) 「在留資格認定証明書」の交付には時間がかかります。合格後すぐに必要な手続を完了しても在留資格の取得が間に合わない入試もありますので、合格発表から入学までの期間を十分確認の上、いつの試験を受験するかを慎重に判断してください。

### 【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025 年 6 月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないように注意してください。

※上記は 2026 年 4 月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

#### 関連リンク：

厚生労働省 Web サイト：

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index\\_00006.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index_00006.html)

入国前結核スクリーニング特設ページ (厚生労働省)：

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国管理庁 Web サイト：

[https://www.moj.go.jp/isa/10\\_00219.html](https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html)

(2) 経費支弁能力を示す書類について

日本ででの在留資格有無にかかわらず、在留資格「留学」を希望する入学者は、合格発表後、所定の期日までに立教大学在留管理システム（IRIS）の登録を完了する必要があります（詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」において案内します）。

登録する書類のうち、日本在留中の経費支弁能力を示す書類は入手に時間がかかりますので、合格発表後に速やかに以下の書類を提出できるよう、あらかじめ準備してください。ただし、出入国在留管理局への申請時点で発行日から 3 か月以内の書類が有効となりますので、発行日に留意の上、書類の準備を進めてください。

本人が 学費・生活費を支弁する場合	① 本人名義の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）
本人以外の者が 学費・生活費を支弁する場合	① 経費支弁者の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 最新の収入証明書（課税証明書、源泉徴収票等） ③ 入学者本人と経費支弁者の関係を証明する文書 例：住民登録票、出生証明書等 ④ 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）

## ■学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学時と秋学期に2回に分けての納入となります。過年度の金額については、以下のWebサイトをご確認ください。

※2027年度の学費その他の納入金（初年度に納入する金額）は、10月頃に掲載予定です。

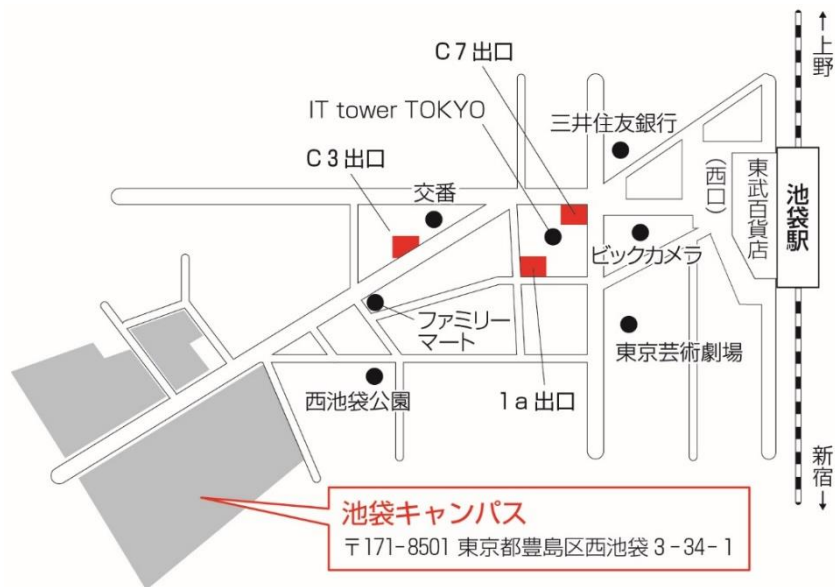
【参考】学費・納入金Webサイト：

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/>

# 池袋キャンパス案内図

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線 「池袋駅」下車 西口より徒歩約7分

## 池袋キャンパスまでの経路



## 池袋キャンパス構内案内図

